

会員の皆様からの感想

各校の施設全体や教室、児童生徒などについて、気になったこと・知りたいことを自由に書いていただきました。

○五霞東小学校

- ・周囲に色々できて、交通量が増えてきていると思うのですが、通学路は保護者から心配の声はないのでしょうか？危なくないのでしょうか？
- ・あいさつができていて良かった。
- ・休み時間を見ることができたが、授業の様子をみたいと思った。迷路のようだった。
- ・建物・教室の動線が悪く感じた。古い感じがした。
- ・子供たちは元気いっぱい、あいさつもしっかりでき、建物とは、正反対だと感じた。
- ・みんな元気にあいさつしていてハツラツとしていました。
- ・白アリなどの虫の発生や校舎の古さが気になった。
- ・児童数が少なく、児童の声がきけないので残念。
- ・周りの環境が様変わり、何が良いか検討時期ではないか。

○五霞西小学校

- ・木をふんだんに使用したり、カーペットがしいてあったりあたたかい雰囲気良かったです。
- ・学年によって荒れている学年もあると聞いたのですが、どうなのでしょう？
- ・木が多くつかわれていてとてもあたたかい様子でした。
- ・体育館が綺麗でした。
- ・東小よりも広く感じた。
- ・木がたくさん使われ、ぬくもりを感じた。
- ・落ち着いた昔ながらの校舎の雰囲気を感じた。
- ・社会の変化するスピードが早く、子供をかかえる保護者にとって切磋琢磨するためにも児童が多い方が良いのではないか。

○五霞中学校

- ・音楽室がすばらしかった。
- ・教室等の配置が分かりやすかったです。
- ・木が多く使われていて、校舎の雰囲気が西小学校と統一感があった。
- ・掃除がしっかりしてあり、綺麗でした。
- ・B&Gと隣接している環境は良いと思った。
- ・図書室にまんががあるなど時代の違いを感じた。
- ・利活用されない教室を専門職育成の場としてはどうか。そして五霞町にもどって活躍してほしい。

○その他・全体として

- ・東西小・中ともに校長先生を中心に先生方が一生懸命指導されているのを感じました。
- ・各校とも小規模校であると思いますが、それぞれ小規模校としての特色と困っているところは何か？
- ・各学校それぞれの個性を感じました。

- 小中学校とも綺麗に整っている。春日部市立江戸川小中学校もそうだったが、教室内も掃除されており、ヘルメット、靴も整理整頓されている。
- 掲示物も各教室とも非常に丁寧でした。低学年や中学年も整っていて、先生方が細かいところまで気配りされ、学級運営できている。
- どの学校の子どもたちも、挨拶がしっかりできていた。
- 各クラスの児童生徒が少ない。かつては大人数だったが、児童生徒数が少なくなると管理が大変なのではないか。過剰な設備を抱えている。過剰な設備については、大手企業でも足を引っ張ってしまうので撤退する。町民人口も減少していて、今後も少子化が進むことも考えると重大な課題となる。空いたスペースをどう活かすか。
- この先中学校を卒業し、高校、大学と進学するが、高校は埼玉、大学は埼玉や東京が多いと思う。地元就職しないで、そのまま都心に職を求め、住まいもそちらになってしまい、ますます人口減につながる。人口減が留まらないのではないか。
- 今の施設が現状と合わなくなる。統廃合、どういう風に見直していくのかが重要になる。
- 人数が少ないなら少ないなりの教育、問題もいい面もある。
- 競争原理に則った力も鍛えていかないとならない。逞しさをどう育てていくか。今は少人数なので先生の目は行き届く。社会に巣立ったとき、小中学校時代は非常に大切である。少人数で果たして育てられるのか。
- 強く逞しい子を育てるべきである。
- PTA も昔は緊張感があった。少子化により保護者も少なくなり、役員をする頻度も多くなる。教師と保護者がお友達のようにになってしまうのも問題で、ある程度緊張感が必要ではないか。
- 現在の施設を使用していてよいところともう少し充実してほしいところは何ですか。
- もし統合をした場合、続けていきたい活動は何でしょうか（中学校も）。
- 2クラスを作るための人数の規約を変える事は出来ないのか？
- 小中一貫校や義務教育学校となったら、学校として力を入れたいことはなんですか？

第2回五霞町立学校のあり方検討会会議録

日 時 令和2年1月28日(火)
午後1時30分から午後3時5分まで
場 所 五霞町中央公民館 青少年研修室
出席者 五霞町立学校のあり方検討会会員 19名
会議ファシリテーター普及協会五霞支部 2名
政策財務課 2名
教育委員会 教育長 事務局職員 4名

会長を始め、当検討会会員から話合いに重点を置いた会議を要望いただいたことから、第2回検討会は、ファシリテーションを活用した会議の進行等で活躍されている会議ファシリテーター普及協会五霞支部に進行を依頼しました。

司会、進行：会議ファシリテーター普及協会五霞支部 2名

1. 開会

2. 挨拶 会長

本日の進め方について説明

3. 協議事項

(1)五霞町の現状について 政策財務課から説明

- ・中期財政見通しについて
- ・五霞町公共施設等総合管理計画個別施設計画について

(2)これまでの活動について 事務局から報告

(3)グループワーク

テーマ「中学卒業時、どんな子どもになっていてもらいたい？」

4. 事務連絡 (第3回は3月27日午後1時から開催予定、アンケートは案のとおり実施、検討会で決める範囲のイメージについて)

5. 閉会

グループワーク テーマ「中学卒業時、どんな子どもになっていてもらいたい？」
 で出た意見



幸せ
 幸せ
 幸せな人生を歩んでほしい

本気
 本気で取り組む
 芯
 真面目に頑張れる子

夢
 将来について考えをもつ子
 夢をもっている子
 高校生

自立
 自分の意見を言える子
 自発的
 自立している子
 何でも話せる関係性
 自分に自信を持つ

感謝

感謝の心
 親に対して感謝の心を持てる子
 人の役に立ちたいと思える子
 協力的
 優しく人の気持ちが分かる子
 明るい子
 人に優しい子
 思いやりのある子
 思いやりのある子

元気ハツラツ
 元気ハツラツ
 笑顔の多い子
 健康な子
 たくさんしゃべる子
 好き嫌いのない子
 やる気元気
 忍耐力
 根気強い子（がまん）

友達

友達いっぱい
 異性に対して気を配れる子
 周りの様子を見られる子

心



郷土愛

郷土を愛する

誰か1人だけ残る(兄弟の中で)

郷土芸能などを続けてくれる

思いやり

人に親切である子

善悪の判断ができる子

道徳性のある人

思いやりのある子

学力

学力のある子

勉強は普通には出来る子

努力する子

やさしさ

優しい子

優しい

心根の優しい子

明るい

あいさつのできる人

たくましさを

バイタリティあふれる子

たくましい子

たのもし

健康(丈夫)

健康の子

社会性

社会性のある人

堂々とした

前向きに考えられる子

物事がはっきり言える子

誰とでも仲良く出来る子

だるまさん

打たれ強い子

相手の立場に立って物事が考えられる



できるぞ!

早寝早起きの出来る子
自分のことをきちんと出来る子

体力自慢!

スポーツの好きな子に
健康な子
元気
スポーツ

みんななかよく!!

友達が多い子
やる気がある子
外に出る子
笑顔のたえない子
他人の意見を聞ける
人に迷惑をかけない子
自分の意見を言うことができる
何にでもチャレンジする子
前向き

大きく羽ばたけ!
世界のことをもっと知ってる子
並以上の子
医者
政治に興味を持てる子
社長
町長
議員
先生

人に優しく!!

親を大切に出来る子
感謝の気持ちを持てる
優しい子
素直な子
物を大切に出来る

友達 100 人
明るい子
いじめられない子
みんなと仲良く出来る子
友達を大切にする
思いやりのある子
優しい
いじめない子
明るい子
人を大切に出来る子
友人

強く生きる!!

自分で考え行動できる
負けない子 負けず嫌い



道徳心

規範意識

物を大切に

自分のしたい事を見つける!!

道徳心のある人

あいさつのできる子

あいさつができる

コミュニケーション

賢い

国際社会になったら自分の意見が

言えることが大切だと思う

コミュニケーションが凶れる

自分で考える

人と話ができる

自分の意見が言える

自分の意見だけ...では×

空気を読める人

意見を言える

自信

行動力のある子

自分の事は出来る人

積極的に物事に取り組める

失敗をおそれない

郷土愛

故郷を思う人

五霞町で暮らそうと思う人

基本

優しい

思いやりのある人

元気

優しい子

困ってるのを見過ごさない

ありがとうと言える

好きな人は思っしてほしい

素直

自立

志を高く

金銭感覚を磨いてほしい

自立するためには必要

町を作っていくためにも必要

人間性

協力できる人

道徳心は基本の考え方 これが大切だ!

人のせいにしない

色々興味を持ってほしい!!

人間形成上一番大切!!

会員の皆様からの感想

子供の事を思うとこのままではいけないという思いがあり、あり方に参加させてもらっています。子供の事を思えば思う程、もっと突っ込んだ本音の話合いが出来れば良かったと思いました。ファシリテーションははじめて体験しましたが、堀山さん関根さんの進行、大変すばらしく楽しいものでした。

どんな五霞っ子になってほしいのかという大人の気持ちは共通理解できた。

学校のあり方検討と今日の会議の関連がわからない。あり方検討が前進していると思えない。

他人の意見を尊重して聞く姿勢は楽しい。生きる意義「幸せ」な人生を歩む、そのため日々の努力。ファシリテーターが good でした。

他者の意見を傾聴する姿勢を持つと、どんどん新しい意見が生まれるポジティブな連鎖がおもしろかったです。

将来ある子供達が良い環境の中で学べたら良いのでは！！

大変面白く話合いが出来ました。皆考えている事は1つ、五霞町への愛、郷土愛としました。住み良い五霞町になる様、子供達が幸福に暮らせる五霞町になる様、微力ながら頑張りたいと思いました。

楽しく意見交換ができて良かったです。誰もが子ども達に願う事は共通していると思いました。とても有意義な時間を過ごすことができました。

初めてだったので、貴重な体験になりました。普段話さない方々ともお話できたので楽しかったです。

今回のグループ別の話し合いにより、今までお話しできなかった方と向き合えることができ大変ありがたかったです。テーマについて真剣に考えることができたり、他の意見も十分に聞くことができよかったです。笑うことができる会議は最高ですね。

片寄らずにみんなが発言できて良かったと思います。今日の素材を何にいかすかも重要。今後のこの委員会のためのアイスブレイクになったと思います。

時間が短いのでは？皆さんの意見をどういかしていくかが問題ではないか。若い人の意見が大切。

今日、ワークショップをやって楽しかった。

具体的な話の検討ではなかったもので、少し疑問です。統廃合に向けての問題点等の話し合いをするものかと思っていたので・・・

ただ話をきくだけでなく、他の人の意見や考え方をきくことができ良かったです。五霞町を“愛”している人が多くてとってうれしかったです。

明るい雰囲気色々話しやすかったです。ふせんに気軽に意見を書くので、自分が思っていることを表出しやすいです。グループも年齢層が様々なので色々な意見があり、とても良かったです。

若い人の意見が聞けて良かったです。皆さんが町を良くしたいということがわかった。今までは人の意見をあまり聞けなかったが聞くようにしたい。

子どもたちが中学卒業時になってほしい姿・・・今後の小中学校のあり方を考える上でとても参考になりました。誰もが大人は子どもたちは幸せな人生を歩んでほしいと願っているはずです。そのために身に付けなければならないこと・・・そこを具体的にすると良いですね。楽しく有意義な時間が持てました。ありがとうございました！

意見を汲み上げる術としては素晴らしいものがある。全体的には時間がもう少し必要。意見、考えは集められたが、この声をどう集約し牛かすのでしょうか。時間的に短いので、内容（中身）について議論出来ない面があるのでは？

五霞町立学校あり方検討会資料（R2. 4. 10 配布）等への感想・ご意見について

1. 「入学児童数見込み（R1.7.1 現在）」の資料は、今後の入学児童数の推移がよくわかってよい資料だと思いました。

今後の児童生徒数の減少から考え、現在の学校のあり方を変えていく必要があるのは明らかだと思います。ただ、数年先の児童生徒数をみると、小学校を一つに統合したとしても、将来的には小学校中学校とも単学級になっていくことが予想できます。小学校を統合するメリットの一つである「学級編成替えができる。」ということをあり方の検討の理由にしていくのは長期的に考えると適切ではないと思いました。

2. 学校からの距離と在籍児童数の関係を表した資料の作成、大変ご苦労様でした。しかし、この資料はどのようなことを示すためのものなのでしょうか。小学校を統合した場合、バス通学者が何人になるのか等がわかるともっと良いと思いました。

3. 参考資料「小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引き（抜粋）」は、義務教育学校や併設型小学校・中学校、連携型小学校・中学校についてわかりやすく示されていてよいと思いました。「目指すゴール」を決めるときに役立つと思います。

参考資料「小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引き（第1章・第2章）」は、詳しくて内容豊富なのはよいのですが、専門的なことなので、一般の方が読んだときよく理解できるか心配です。「(抜粋)」を作成していただいたのは大変良いと思いました。

学校あり方検討委員会を少し勘違いしていたかも知れません。

今回の資料をじっくり読ませて戴きました。内容の把握がなくては感想が書けないと思ったからです。単なる少子化による統廃合と思っていました。

小中一貫教育は他人事の様になっていましたし、6・3制は当然の事と思いつつ1ギャップという言葉も初めて聞きました。

ただ、地域コミュニティの衰退は前から思っていましたし、周りを見回した時、三世代同居は本当に少なくなりました。

今回この資料の配布により大変に良い勉強させて戴きました。

小中一貫教育のあり方も踏まえ、これから将来のある子供達が五霞町に育って良かった、五霞町の小中学校で学べて良かったと思える様に、私達も真剣にこの学校のあり方検討に取り組んで行きたいと思えます。

五霞町立学校あり方検討会の進め方について同意いたします。現状の把握については、東西両方の小学校の児童、保護者の方の想いやニーズを正確に把握していくことが重要と思います。

児童・生徒像の共有については、各校で話し合いながら同じ方向性をもてるよう検討していく必要があるため、教育計画等の変更を徐々に進めていくとよいと思います。

入学児童数見込（R1.7.1 現在）のグラフから児童数は減少していくことも明らかなので、東西の小学校合併は必須であり児童の教育のためにも行っていかなくてはならないものです。

小学校からの距離と児童の状況は、今後、スクールバス等の運行において元データとなると思いますが、何名の児童がどこで何時にバスに乗車するか、また下校時の対応など検討することが

多く出てくると想われます。

他市町でも朝のバス出発時刻が早すぎるケースが出てしまい、地域の方からご意見をいただいたこともあるため、出発時刻と学校への到着時刻など、ご理解を得るための取組に時間を要しました。

教職員の意見として、義務教育学校ではなく、併設型（同一設置者）の形で小中一貫校を組織した方がよいのではということです。

- ・東西小学校の合併、小中一貫校 or 義務教育学校にする
何年先になるんだろう??

今すでに子供がこんなに少ないのに・・・という思いが強いです。

→どちらも、もう少しスピーディーにすすめたい。「いつまで!!」と期限を具体的にもうけないとズルズル人を集めて話し合うだけではすすまないのでは??

- ・町として、強い発信力が必要なのでは?のんびりしすぎ。

若い人が1度町の外に出ると戻ってこないのは、子供が少なく人間関係が固定化された中で15歳まですごし、外の世界や地域がステキに見えるから。

戻ってくる理由もメリットも特にない。そういう中で、「五霞町は教育に力を入れてます!」と町の内外に堂々と言えるようにしていきたい。

結局、町としてはどうしたいのですか??

「話し合って決めていく」のでは、決まらなそう。

アンケートについて

- ・小学校統合について、教職員、保護者は賛成が多いが、児童は心配があると答えた方が多く、「ケンカが増える」が1番多い理由だったのが意外だった。統合の際には、児童の不安が無くなるよう進めていく必要があると感じた。
- ・通学について心配やバス拡充の要望が多かったので、検討してほしい。

資料について

- ・五霞町が小中一貫になった場合、具体的にどのような教育が受けられるか、どのような変化が考えられるか知りたい。
- ・入学児童数が年々減少する見込で、小さい子供のいる保護者は不安だと思う。早く統合できればいいと思った。

- ・人間形成上「義務教育」の重要性は、アンケート・資料等で判断する事は、とてもむずかしい事です。

- ・今、世界中で新型コロナウイルスで「学びを求める」子供達が学校へ行かれる、学べるという事がどれだけ素晴らしく楽しい事かと思えば胸が痛みます。一日も早い終息を願います。

- ・少子化・グローバル化の中での教育のあり方

このような状況がある中、小学校と中学校が共に義務教育の一環を形成する学校として学習指導や生徒指導において互いに協力し責任を共有して目的を達成するという観点から、双方の教

職員が義務教育 9 年間の全体像を把握し、系統性連続性に配慮した教育活動に取り組む機運が高まり、各地域の実情に応じた小中一貫教育の実践が増加してきた側面があると言えます。

今回このようなアンケートを配布していただき、貴重な声を聞くことができ、とても有意義でした。集計大変ご苦労様でした。

アンケートによると、児童と生徒は学校でクラスの仲間と遊んだり、給食を食べたり、遠足や修学旅行、校内の行事等に友達と一緒に参加することをとても楽しく思っていることが分かります。また、何かに挑戦したり、頑張っていることとして、苦手な勉強や運動を少しでもできるように。得意なものは、より一層できるように努力したいと答えている。学習面他、学校生活、すべてに意欲を持ち生活していることが喜ばしく思えました。思った以上にしっかりした意見に驚いています。

小学校統合については、大勢の児童が友人関係を心配していたり、他に不安を抱えている現状もありましたが、小中一貫教育の実施では、中学生との交流を大変喜び、期待の声もたくさん上がっています。

先生方からも小学校統合や小中一貫教育他、貴重なご意見を出していただき、抱負を胸に前向きな姿勢で子ども達と向き合っていると感じました。また、現在の課題や改善等のご意見も分かりやすく、生の声に耳を傾けていかねばいけないことを改めて感じ、町ぐるみの革命に期待をします。また、保護者の方は、小学校統合や小中一貫教育の実施にも賛成者が多く、今の現状では興味関心を持ち、新しい学校づくりに夢をふくらませているように思えます。中でも先生方への期待や教育内容の充実を強く望む方が多く、今の現状では納得できないようで、新たな革命を一日も早く具体的に検討していくべきだと思いました。まとまりませんが、以上アンケートの結果を見ての意見とさせていただきます。

①小学校統合について

小学生の中で心配に感じてる子が多数なのが気になりました。教職員、保護者ともに統合に積極的な意見が多く、私も統合賛成派ですが、当事者の児童には大人が思う以上に負担大きいのではないかと感じました。

初めから統合してる小学校に入学するなら抵抗はないかと思われるが、やはり、在学中の統合は精神的な負担が大きいとした場合、例えば、在學生は、原則、現在の学校で卒業することとし、新入學生から順次統合していくなど、段階的な対応もありかと思いました。

②小中一貫について

こちらは、小学校統合とは違って、教職員、保護者ともに消極的な意見が目立つ印象。そもそも、小中一貫校についての理解が乏しいため、前提知識がもっと必要ではないかと思いました。

児童・生徒にとっては、それが当たり前ならそれほど問題にはならないと思いますが、個人的には節目があることは物事の切り替えに重要だと思いますので、仮に構成メンバーが変わらないとしても、小中別々がいいと思います。一貫校のメリットについては、小中間で連携をとることで補うことはできないでしょうか？五霞町のように小さな町でこそ、小中間の連携を密にして、小中別々と小中一貫のそれぞれのメリットを生かす独自の仕組みができないものかと期待します。